

■太白区青山地域に「青山住民バス」が走る!

(第1次実証運行・平成26年12月1日～12月25日)

青山地域は、坂が多く公共交通が不便なため、住民の足の確保が長年の課題でありました。複数の町内会の方々に青山地区交通検討会を立ち上げ、仙台市の専門家派遣制度を活用し、運行形態・ルート・運行方法や、一番の課題である採算性についてなど協議を重ねてきました。そして、平成26年12月、実証運行にこぎつけました。第1次の結果をさらに検証し、今年2月には、一部運行方法を変えて第2次実証運行(2月2日～2月26日)の予定です。

青山地区の生活交通の確保については、初めての議会、平成23年第3回定例会の決算等審査特別委員会に取り上げました。その後も、住民のお声や埼玉県北本市のデマンドバス(利用者登録制で予約して乗車する乗合バス)、行政の補助金なしで運行する函館市・陣川あさひ町会のコミュニティバスの取り組みを視察し、仙台市の支援強化等を求めてきました。公営バスの経営が厳しい現状の中、公共交通の空白や不便な地域の生活交通の確保は、高齢化に伴い全国的な課題です。これからも、住民の皆様とともに本格運行の実現に向けて取り組んでまいります。



■地下鉄東西線開業にあわせたバス路線再編第2回市民説明会参加。

(11月19日・山田市民センター)

■指定都市行財政問題懇談会参加。

(11月19日・衆議院第二議員会館)

■11月26日、南警察署に茂庭台駐在所前交差点の信号機設置の要望書を連合町内会長はじめ住民の皆様と提出。

■地下鉄東西線軌道・トンネル視察会

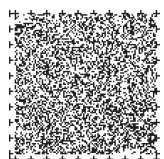
(11月30日・国際センター駅から青葉通一番町駅)

■東部地域防災集団移転促進事業である石場地区の戸建て住宅再建を視察。

(12月15日・若林区)

■消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎとの懇談会に参加。

(12月19日・仙台市役所)



SPコードは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。

# スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2015年 新春号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245

E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net



## 一人の声を大切に! 100万人の笑顔のために!

あなたの未来に笑顔と元気を!

2015年の幕開けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年が、市民の皆様、今なおプレハブ仮設住宅等の生活でご苦労されている被災者の皆様にとって、健康で幸福な一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

市民の皆様から、たくさんのご要望やご意見を頂戴し、市政に取り組んで3年5か月。これまでの多大なご支援に、心より感謝申し上げます。

本年は、復興計画の最終年であり、3月開催の第3回国連防災世界会議、12月には地下鉄東西線が開業となります。また、4月からは、高齢者保健福祉・介護保険・障がい者福祉・子育てなど社会保障の新たな計画のもと、事業がスタートする重要な年であります。

これからも、当事者の思いに立って一つ一つ誠実な対応に努め、きめ細かな被災者支援をはじめ、市民の皆様が地域で安心して生活ができる社会を目指して、全力で取り組んでまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

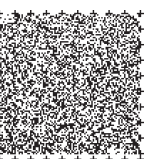
2015年1月吉日 仙台市議会議員 さとう 和子

■芦の口復興公営住宅の玄関ドア・換気扇の不具合の改修工事

芦の口復興住宅は仙台市がNTT社宅を買い取り全面リフォームして平成25年度に整備したものです。昨年9月、やっと安心の住まいに入居したばかりの入居者からご相談あり、早速現場を確認しました。



平成26年第3回定例会の決算等審査特別委員会において、会派の総括質疑で取り上げ、住戸の不具合の改善や仙台市が維持管理を委託している仙台市建設公社の丁寧な対応を求めました。改修工事は、今年1月末完了予定です。



SPコードは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に設置してあります。